

平成28年度 全日本少年少女武道（弓道）錬成大会要項

1. 趣 旨 全国の中学生を対象に基本錬成を主眼とし、弓道の正しい普及並びに心身の錬磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成に資する。
2. 主 催 公益財団法人 日本武道館・公益財団法人 全日本弓道連盟
3. 後 援 スポーツ庁・日本武道協議会
(予 定)
4. 主 管 東京都弓道連盟・東京都高等学校体育連盟弓道専門部
5. 期 日 平成28年7月18日（月・祝）午前9時開会
6. 場 所 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園2-3(地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線 九段下駅下車)
7. 参加資格 (1) 健康上支障のないと認められた中学生で、各都道府県弓道連盟会長、もしくは学校長の承認を受けた団体。
(2) 男子の部、女子の部ともに1団体3チームとする。ただし、男女の混成チームは認めない。

8. 種目及び内容

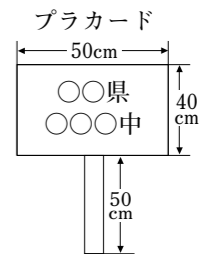
- (1) 基本錬成
- (2) 試合錬成（団体競技、男子の部・女子の部）
- (ア) 1チーム選手3名、補欠1名、監督1名の編成による。なお、選手、補欠の重複は認めない。
- (イ) 試合は8射場で行う。
- (ウ) 予選（立射）は、各人4射計12射を行い、男子の部、女子の部ともに6中以上を通過とする。
- (エ) 決勝（坐射）は、各人4射計12射を行い、的中数により男子の部、女子の部ともに優秀チーム2、優良チーム2、敢闘チーム4を選出する。ただし、同中チームが2チーム以上出た場合一手競射を行い、決しない場合は審判委員の協議により決する。
- (オ) 選手の変更は、該当の選手と同一チームの補欠のみ入れ替えを認める。（大会当日の午前8時40分まで）ただし、プログラムには、申込時点での監督・選手名を記載する。
- (カ) 開会式終了後の事故者については、補欠と交代する。なお、無届けでの変更・交代は団体失格とする。未登録の選手の出場は認めない。

9. 競技規定 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本大会要項による。

10. 参加方法 (1) 申込方法 別紙申込用紙またはインターネットで申込むこと。
《郵送の場合》
申込先 〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館振興課弓道係あて
定形最大（長3）の封筒で郵送のこと。
《インターネットの場合》
詳細は、別紙インターネット参加申込受付案内を参照のこと。
新規参加団体は、事前に団体登録を申請すること。
※参加申し込み及びそれ以降の諸連絡（参加者変更等）は、「郵送」によるか、「インターネット」を通して行うか、いずれかに統一してください。併用・変更はおやめください。
- (2) 参加費 1チーム 5,000円（同封の銀行振込依頼書にて送金のこと。振込期限は申込締切と同日までとする。）
- (3) 振込先 三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通3817475
コウエキザイダンホウジンニッポン フドウカントクベツカイケイキョウドウグチ
公益財団法人日本武道館特別会計 弓道口

- (4) 申込締切 平成28年6月3日（金）申込書は定形最大（長3）の封筒で郵送のこと。
- (5) 申込取消 申込み後、止むを得ず参加を取消す場合は直ちに、ハガキで、前記住所日本武道館振興課あてに通知すること。なお、参加費は一切返金しない。
- (6) 参加申込後、団体責任者の交代、所在地の変更等があれば直ちに連絡すること。
※6月下旬に申込責任者宛送付する「大会参加実施要項」を参照のこと。
- (7) 開会式用プラカードは各参加団体で作製する。

11. 表彰 (1) 男子の部、女子の部ともに優秀賞(2)、優良賞(2)、敢闘賞(4)のチームに賞状・賞品を贈る。なお、その他の決勝出場チームには努力賞の賞状を贈る。
(2) 優秀チームには日本武道館より優秀旗（持廻り）を贈り、前年度優秀チームにはレプリカを授与する。
(3) 男子の部、女子の部ともに技能優秀賞2チームを選出する。
(4) 予選皆中者には皆中賞の賞状を贈る。
(5) 参加者全員に参加章を贈る。



12. 安全対策 (1) 安全管理には万全を期すが、大会中万一事故が発生した場合は医師又は看護師により応急処置を施し、さらに病院等で治療を受けた場合、その初診料は、主催者が保険の範囲内で、負担する。健康保険証（コピー可）を持参のこと。なお、日本武道館では大会中のみ（大会会場への往復途上は含まれない）の傷害保険に加入している。往復その他事故対策としてスポーツ安全傷害保険等にもできるだけ加入することが望ましい。
(2) 引率者及び監督は、参加者が過労にならないよう日程に留意し、特に体調不十分な者は参加させないよう配慮すること。
(3) 引率者及び監督は、試合場内外における参加者の行動に十分注意し、事故の防止につとめること。
(4) 試合会場には、巻藁は用意していない。また、危険防止のため、武道館内外及び周辺での巻藁持込の練習は一切禁止とする。ゴム弓を使用する際は、周囲に十分注意を払うこと。
13. その他 宿泊先の斡旋業務を下記旅行業者に委託している。詳細は別紙参照のこと。

近畿日本ツーリスト株式会社 トラベルサービスセンター東日本
「全日本少年少女武道錬成大会」係
〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-14-24 西新宿KFビル 3F
TEL 0570 (064) 205 FAX 03 (6730) 3230

【問い合わせ先】

(公財)日本武道館振興課 TEL 03 (3216) 5134 (土・日・祝日を除く、午前10時～正午、午後1時～午後5時)
FAX 03 (3216) 5117
(公財)全日本弓道連盟事務局 TEL 03 (3481) 2387 (土・日・祝日を除く、午前10時～午後5時)
FAX 03 (3481) 2398